保健衛生

HIV・エイズ、性感染症予防啓発月間



HIV、性感染症（梅毒・性器クラミジア感染症）検査

時 ①臨時検査12月7日（月）
②通常検査21日（月）
9:00～11:00
場 目黒区保健所（総合庁舎本館3階）
対 16歳以上
申 ①11月16日～12月3日12:00②12月1日～17日12:00に、区Web

予防啓発パネル展示

時 11月30日（月）～12月3日（木）
場 西口ロビー（総合庁舎本館1階）
問 保健予防課感染症対策係（☎5722-9896）

もぐもぐピカピカ歯みがき教室

時 12月7日（月）13:30～15:00
場 地域保健課（総合庁舎本館3階）
内 1歳ごろの食事の進め方、口くう発達の話と歯磨き練習
対 1歳～1歳2カ月の子どもと保護者
定 20組（先着）
申 11月16日～12月3日に、区Web
問 地域保健課 地域保健サービス係（☎5722-7057）

妊婦ごはんとオーラルケア

時 12月9日（水）13:30～15:00
場 地域保健課（総合庁舎本館3階）
内 妊娠中に取りたい栄養とレシピの実演（試食あり）、起こりやすい口のトラブルやセルフケア
師 歯科医師　泉育子氏など
対 区内在住の妊婦と同伴者（育児に参加する祖父母なども可）
定 8組（先着）
申 11月16日～12月7日に、区Web
問 地域保健課 地域保健サービス係（☎5722-9390）

成人気管支ぜん息の基本から最新治療まで

時 12月19日（土）14:00～15:30
場 地域保健課（総合庁舎本館3階）
内 治療の基本や自己管理のポイント、生物学的製剤などの治療の選択肢
師 厚生中央病院呼吸器内科医 小野啓資氏
対 気管支ぜん息療養中の区内在住者・家族
定 25人（抽選）
申 12月3日までに、区Web/電話
先 健康推進課公害保健係（☎5722-9407）

人材募集

男女平等・共同参画センター運営委員

時 令和9年3月から2年間（毎月1回土曜日に会議あり）
場 同センター
内 センター運営の意見提案、男女平等フォーラムの企画・運営、情報誌の編集など（報酬・交通費はありません）。保育（未就学児）あり
対 女性に関する問題や男女平等・共同参画社会、性の多様性に関心のある同センター利用者（予定者を含む）
定 7人（抽選）
申 1月13日までに、区Web/FAX/郵送/窓口（記入例1～5、在勤・在学者は所在地・名称、作文「男女平等参画、性の多様性に関して自分が思っていること〈150文字程度〉」）
先 男女平等・共同参画センター（〒153-0061中目黒2-10-13中目黒スクエア内、☎5721-8570、FAX5721-8574）

フォトアラカルト

区内でのイベントなどを、写真を中心にお伝えします。
問 広報広聴課（☎5722-9486、FAX5722-8674）



第50回目黒区民まつり 10月11日（日）

今年、記念すべき50回目を迎えた目黒区民まつり。秋晴れの空の下、たくさんの人でにぎわいました。

焼きさんま会場は、さんま焼き隊として宮城県気仙沼市から目黒に駆け付けてくださった皆さんの「どや節（※）」で幕を開けました。

※三陸地方で漁師たちに歌い継がれてきた大漁を祝う労働歌・民謡





©2010熊本県くまモン

開会式では、区長や実行委員長とともに、あの人気者たちも登場!

第50回記念として、今年はさんまを増量して提供。









途中で何度も炭を足しながらおいしく焼き上げました。

今年から始めたふるさと納税の返礼品「さんま焼き・実食体験」に21組のかたが参加してくださいました。









6代目柳家小さん師匠をお招きし、古典落語「目黒のさんま」を披露していただきました。





子ども広場や物産展も大盛況。ボランティアスタッフも大忙しの1日でした。





凡例 時日時 場会場 内内容 師講師 対対象 定定員 ¥費用 申申し込み 先申込先 問問い合わせ Webウェブサイト ◎申込期限に（消印有効）の記載がない場合は必着です